

団体名 <p style="text-align: center;">南城市立玉城小学校</p>	連絡先 TEL : 098-948-7251 Eメール : tamasho-kyoutou@edu.city.nanjo.okinawa.jp
--	--

1 実践事項 (③特色ある取組)

「伝統と創造、不易と流行」

2 実践内容 (具体的な取組)

(1) 学習規律「玉小ルール」の徹底

- ① 全学級に掲示して年度初めの学級指導や教科指導の中で確認する。
- ② 学校生活で繰り返し指導し学習規律を徹底させ、学習を支える基盤作りをする。
- ③ ノーチャイムを取り入れ、時間を意識した行動と時間管理ができるようにする。
- ④ 「玉小ルールアンケート」を年2回児童に実施し自己評価をさせ、指導に生かす。

3 説明資料



【玉小ルールアンケート結果】

質問項目	あいさつ	筆箱の中	机の中の整頓	机の上の整頓	時間黙想	学習姿勢	イスを机の下へ	挙手	聞き方	発表の仕方
令和3年11月	88%	84.6%	80.2%	88%	87%	73%	92%	82.5%	85%	76.5%
令和2年12月	82%	87%	80%	84%	77%	71%	88%	77%	78%	74%

4 成果

- ① ノーチャイムにより、時計を確認しながら、始まりと終わりを意識して行動できるようになった。
- ② 次時学習の準備をしてから休んだり、授業開始前にきちんと席について待てるようになった。
- ③ 筆箱の中や机上の整頓ができるようになり、学習に集中できるようになった。
- ④ アンケート結果を担任と振り返ることで、自分の行動をよくしたいという意識が高まった。

5 課題

- ① 学習姿勢をはじめ、どの項目でも継続指導が必要な児童がいるため、模範となる児童をほめて意識を高め、できるようになるまで指導を徹底していく。
- ② 自己肯定感を高めるため、担任はもとより全職員で「誉め言葉のシャワー」を浴びせる実践を広げていく。